

微生物変異原性試験研究会 (JEMS・BMS) 第 51 回定例会プログラム

最終版

日 時：2014 年 6 月 6 日(金)～6 月 7 日(土)

(受付開始は 13 時 00 分から，翌日 12 時解散)

場 所：大橋会館 (<http://www.neclivex.co.jp/ohashi/>) 研修施設 205 会議室

住 所：東京都目黒区東山 3-7-11

T E L：03-3710-8880

参加費：BMS 会員，非会員どなたでも参加可能

	定例会参加費	懇親会費	宿泊費（朝食付き）
BMS 会員	2000 円	4500 円	7000 円
非会員	5000 円	4500 円	7000 円

世話人：エーザイ(株) 筑波安全性研究部 羽倉 昌志 (a-hakura@hhc.eisai.co.jp)

6 月 6 日 (金)

- 13:00～13:30 受付
- 13:30～13:40 総会（事務連絡，会計報告等）
- 13:40～14:00
- ・「化学合成に汎用される試薬，触媒及び溶媒の Ames 試験データの収集」に関する共同研究の進捗状況（エーザイ 羽倉会員）
 - ・第 6 回精度管理試験の進捗状況（シミックスバイオリサーチセンター 加藤会員）
- 14:00～16:30 コロニーカOUNTERの機器及び関連ソフトの業者による説明と実演（50 音順，1 社あたり準備片付け含め 30 分）
- ・家田貿易(株)，ドットカOUNTER/変異原支援ソフトウェア
 - ・(株)池田理化，Colony Counter R-400
 - ・(株)エスケーエレクトロニクス，コロニーカOUNTER-PSF-2000
 - ・(株)GSI クレオス，自動コロニーカOUNTER ProtoCOL3
 - ・三井造船システム技研(株)，ソフト名；MITOX/遺伝毒性システム
- 16:30～16:45 休憩
- 16:45～17:30 Ames 試験が遺伝子組換え実験非該当となる科学的根拠（国立衛研 杉山会員）
- 17:30～18:15 「Ames 陽性のフォローアップとして *in vitro* 哺乳類細胞試験は利用可能か？（2013 年 ECVAM ワークショップより）」（国立衛研：森田 健先生）
- 18:30～20:00 懇親会
- 20:30～22:00 遺伝毒性試験 Q&A や翌日の打ち合わせ等（自由参加）

6 月 7 日 (土)

- 8:30～12:00 Ames 試験データ検討会（共同研究「化学合成に汎用される試薬，触媒及び溶媒の Ames 試験データの収集」から得られたデータの評価を Ames 試験上級講習会のグループ討論会と同じ形式で実施予定）